

# コミュニティバス等の利用状況について

バス2

## 1. 新型コロナウイルス感染症によるコミュニティバス等への影響

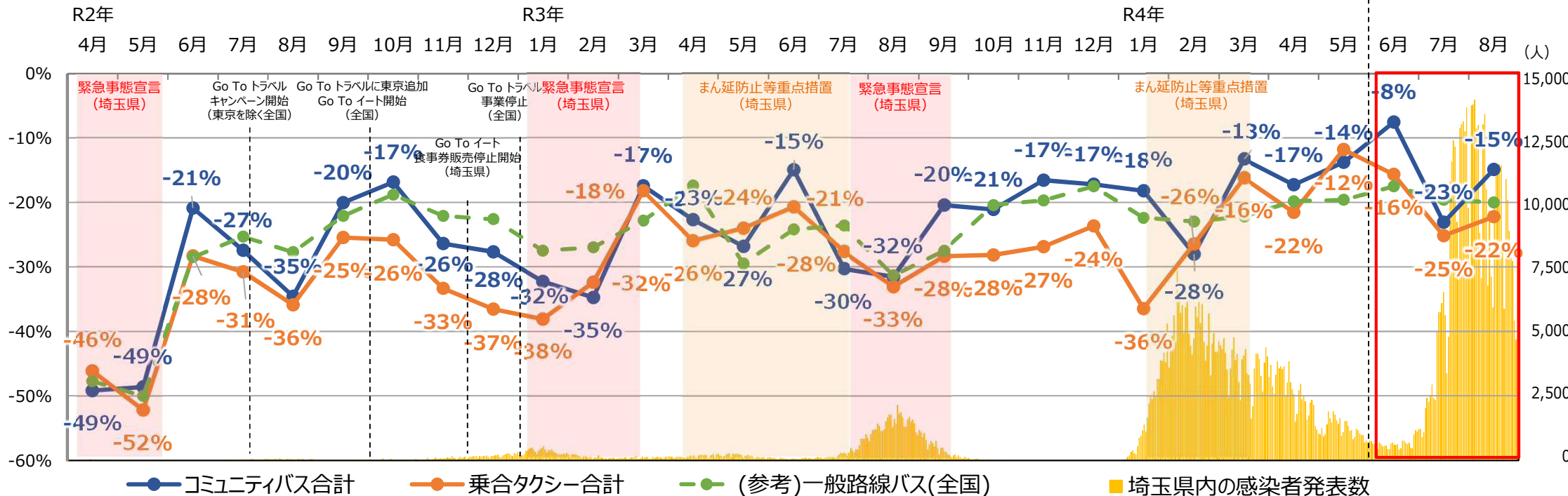
- ・コミュニティバス、乗合タクシーの利用者数をR1年同月と比較すると、R2年4月以降のすべての月で減少している。
- ・R4年1月～R4年5月の利用者数は、それ以前と比べ増加傾向が見られたものの、R4年6月から7月にかけては感染者数の増加に伴い減少している。

### <新型コロナウイルス感染症の流行状況>

- ・新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、埼玉県においてR4年2月以降は減少傾向にあった。しかし、6月以降では再び増加、8月以降には再度減少するなど、感染拡大状況は流動的である。

### ○利用者数の増減割合（R1年同月比）

→前回バス専門部会資料から更新



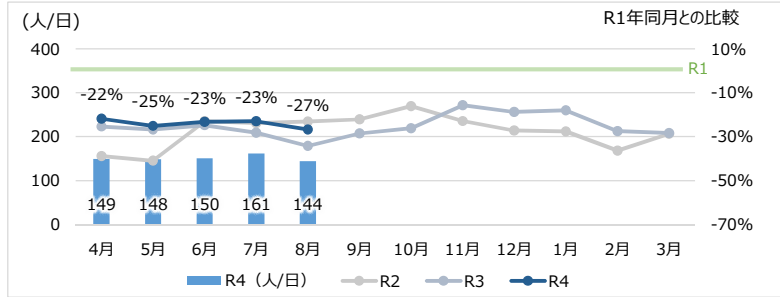
※1 「(参考) 全国(一般路線バス)」は『新型コロナウイルス感染症による 関係業界への影響について (R3年2月末時点～R4年8月末時点まとめ) (R3年3月～R4年9月、国土交通省)』を基に作成  
 ※2 「埼玉県内の感染者発表数」はNHKが各自治体や公的機関の発表数値を基にまとめている「都道府県ごとの感染者数の推移」のデータを基に作成  
 ※3 休日運行の利用者数は集計に含めていない。(西区・岩槻区：H31年1-3月、岩槻区・見沼区：R3年6月)(コミュニティバス)  
 ※4 実証運行の利用者数は集計に含めていない。(見沼区片柳西地区、北区吉野町地区、桜区大久保・中央区西与野地区)(乗合タクシー)  
 ※5 並木・加倉地区のH31年1月の運行日数は3日のみであるため、R3年1月、R4年1月の値は並木・加倉地区を集計対象から除外している。(乗合タクシー)

# コミュニティバス等の利用状況について

## 2. コミュニティバス等の利用者数の推移

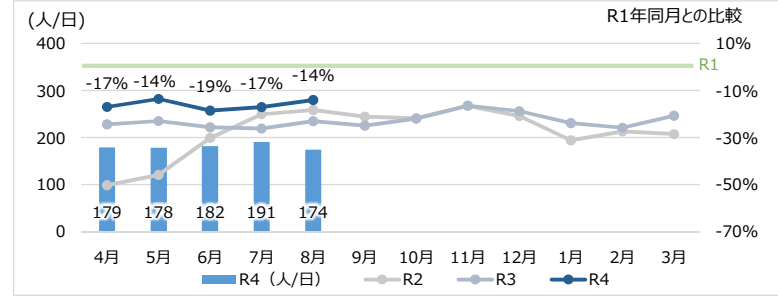
### コミュニティバス

#### 西区



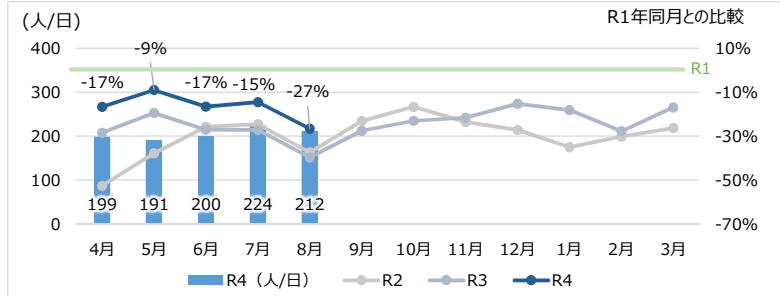
収支率  
 R1 : 25%  
 R2 : 17%  
 R3 : 17%  
 R4予測値 : 17%

#### 見沼区



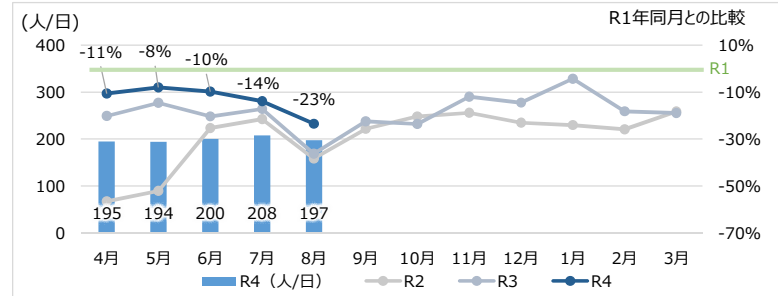
収支率  
 R1 : 31%  
 R2 : 23%  
 R3 : 22%  
 R4予測値 : 21%

#### 南区



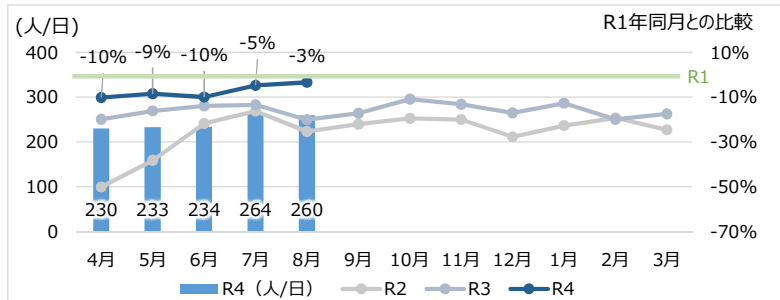
収支率  
 R1 : 34%  
 R2 : 23%  
 R3 : 24%  
 R4予測値 : 24%

#### 桜区



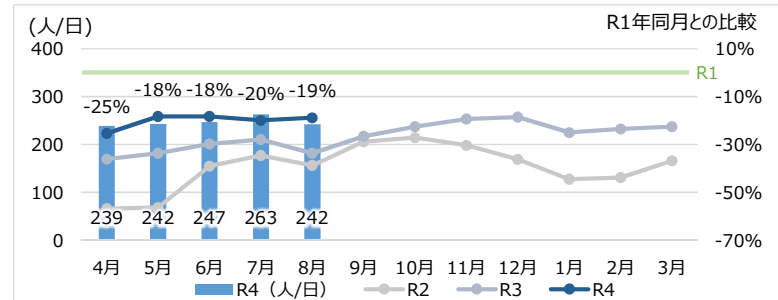
収支率  
 R1 : 33%  
 R2 : 24%  
 R3 : 22%  
 R4予測値 : 22%

#### 北区



収支率  
 R1 : 39%  
 R2 : 30%  
 R3 : 36%  
 R4予測値 : 40%

#### 岩槻区



収支率  
 R1 : 40%  
 R2 : 26%  
 R3 : 32%  
 R4予測値 : 36%

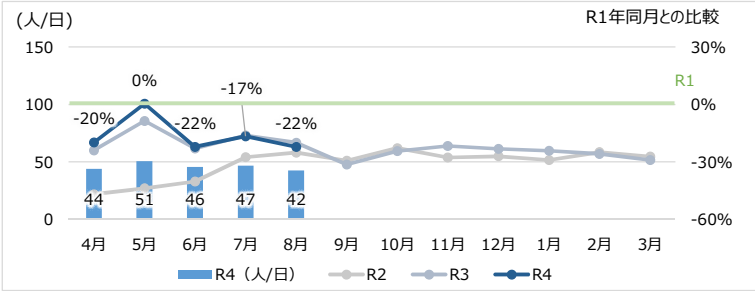
- いずれの路線でも、R2年度やR3年度の利用者数と比較してR4年度の利用者数は微増傾向にある。
- 北区のR4年4月～8月実績はR1年同月と比較すると、90%以上まで回復している。

# コミュニティバス等の利用状況について

## 2. コミュニティバス等の利用者数の推移

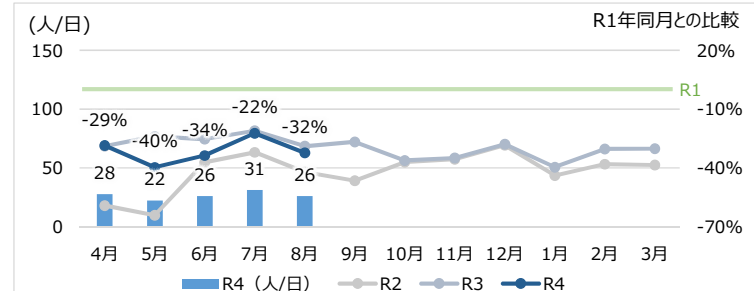
### 乗合タクシー

#### 岩槻区和土地地区(レインボー号)



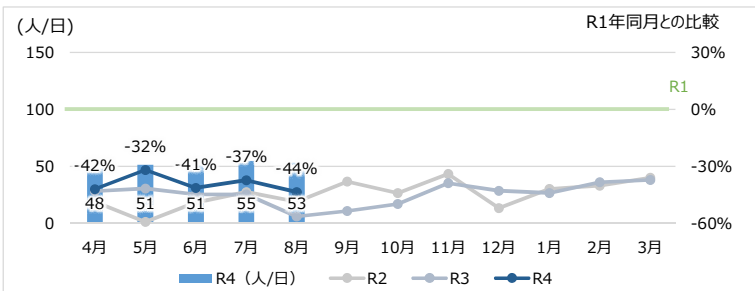
収支率  
 R1 : 38%  
 R2 : 29%  
 R3 : 27%  
 R4予測値 : 28%

#### 西区指扇地区(あじさい号)



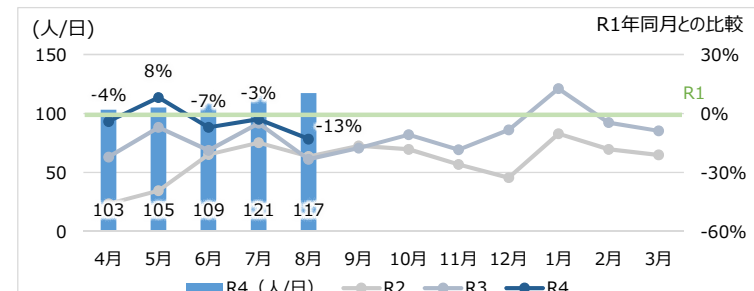
収支率  
 R1 : 34%  
 R2 : 18%  
 R3 : 20%  
 R4予測値 : 19%

#### 見沼区大砂土東地区(みぬま号)



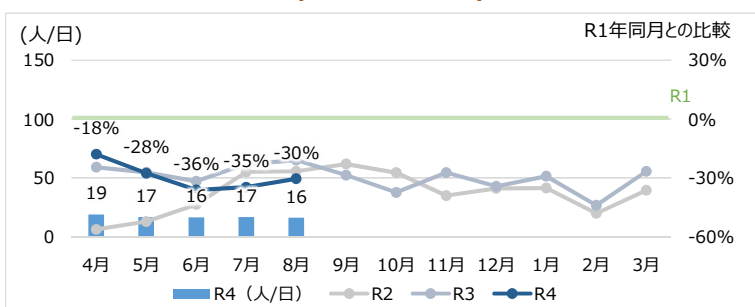
収支率  
 R1 : 71%  
 R2 : 37%  
 R3 : 33%  
 R4予測値 : 34%

#### 岩槻区並木・加倉地区(らくらく号)



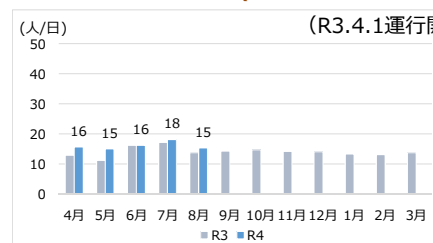
収支率  
 R1 : 44%  
 R2 : 34%  
 R3 : 37%  
 R4予測値 : 40%

#### 見沼区片柳西地区(カワセミ号)



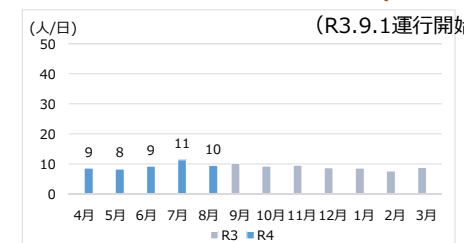
収支率  
 R1 : 20%  
 R2 : 14%  
 R3 : 14%  
 R4予測値 : 13%

#### 北区吉野町地区(宮原なかよし号) (R3.4.1運行開始)



収支率 R3 : 10%  
 R4予測値 : 10%

#### 桜区大久保・中央区西与野地区(むさし号) (R3.9.1運行開始)



収支率 R3 : 6%  
 R4予測値 : 6%

- ・ R4年度の利用者数は多くの路線でR2年度やR3年度から回復傾向となっている。
- ・ 岩槻区並木・加倉地区では利用者数が概ねR1年度と同水準まで回復していることから、収支率予測値が40%程度となる見込みである。
- ・ 引き続き、地域組織との打合せの場で、コロナ禍における利用促進活動を支援していく予定。

# コミュニティバス等の利用状況について

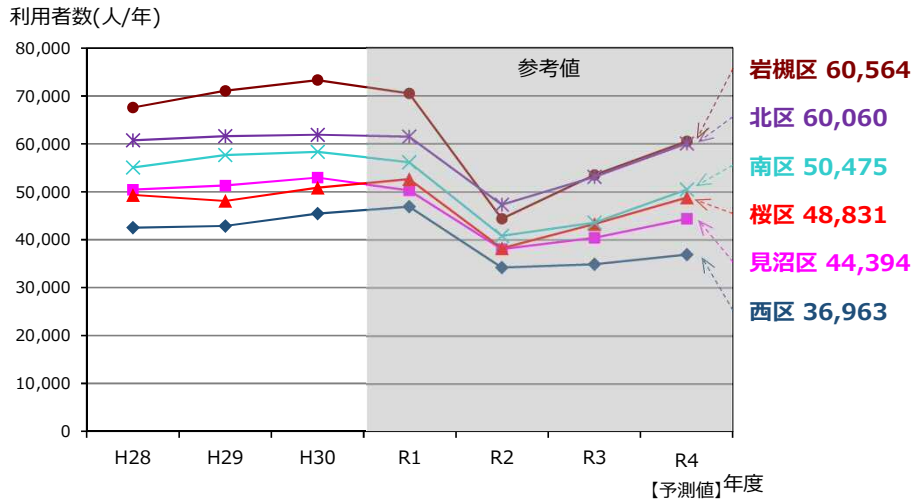
## 3. R4年度のコミュニティバス等の年間利用者数・収支率見込み

- ・R4年3月の地域公共交通協議会において、R1年度～R3年度と同様にR4年度の収支率等を参考値扱いとすることが決定している。
- ・R4年4月～8月までの実績から、R4年度の数値を予測した。

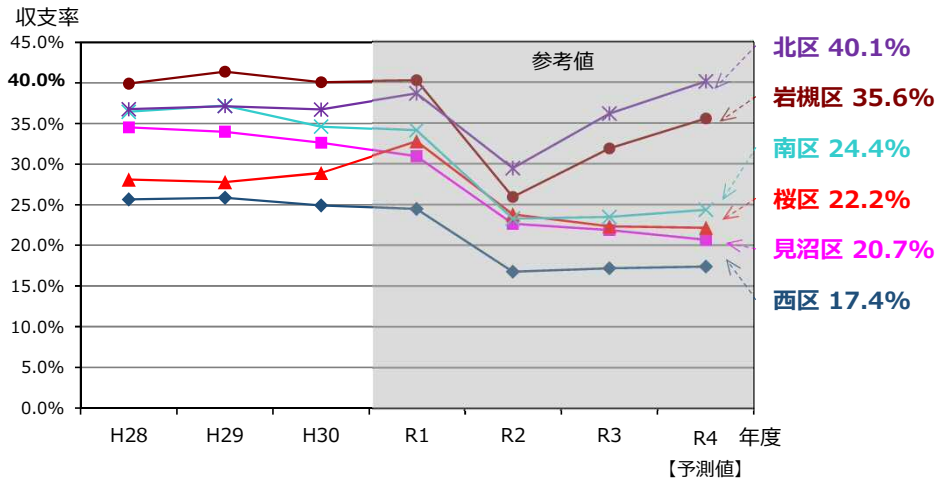
### コミュニティバス

#### ①年間利用者数の見込み

- ①利用者数は、R3年度より増加する見込みである。
- ②収支率は、桜区・見沼区を除きR3年度より増加する見込みである。



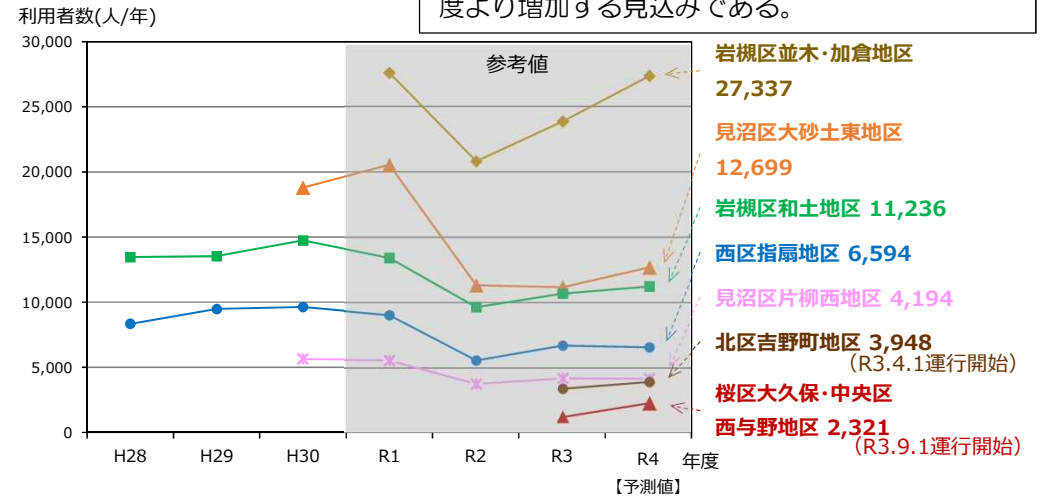
#### ②収支率の見込み



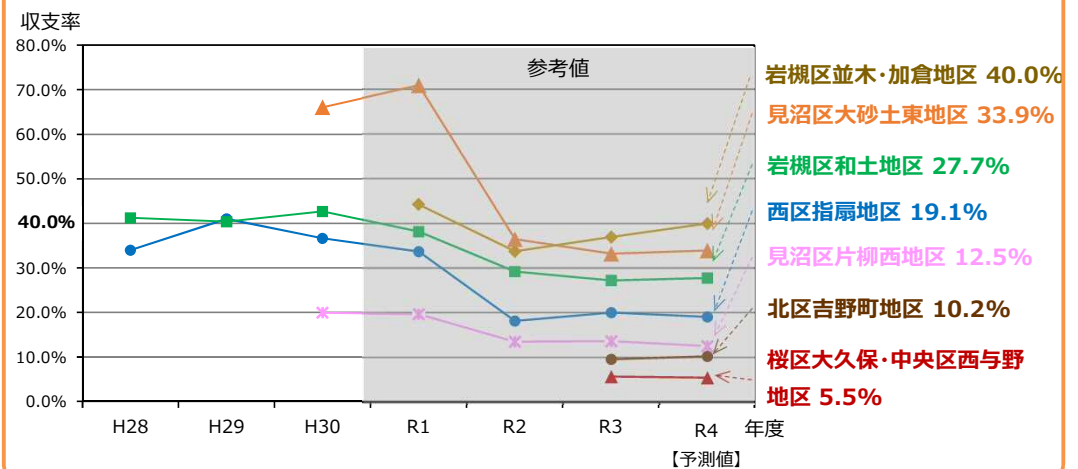
### 乗合タクシー

#### ①年間利用者数の見込み

- ①利用者数は、西区指扇地区・見沼区片柳西地区を除きR3年度より増加する見込みである。
- ②収支率は、西区指扇地区・見沼区片柳西地区・桜区大久保・中央区西与野地区を除きR3年度より増加する見込みである。



#### ②収支率の見込み



※利用者数の見込みはR4年4～8月の平均利用者数を1年間分に拡大した値、収支率の見込みはR4年4月～8月のひと月あたりの平均収入をひと月あたりの経費の見込み(※R4年度交付申請時)で除した値である。